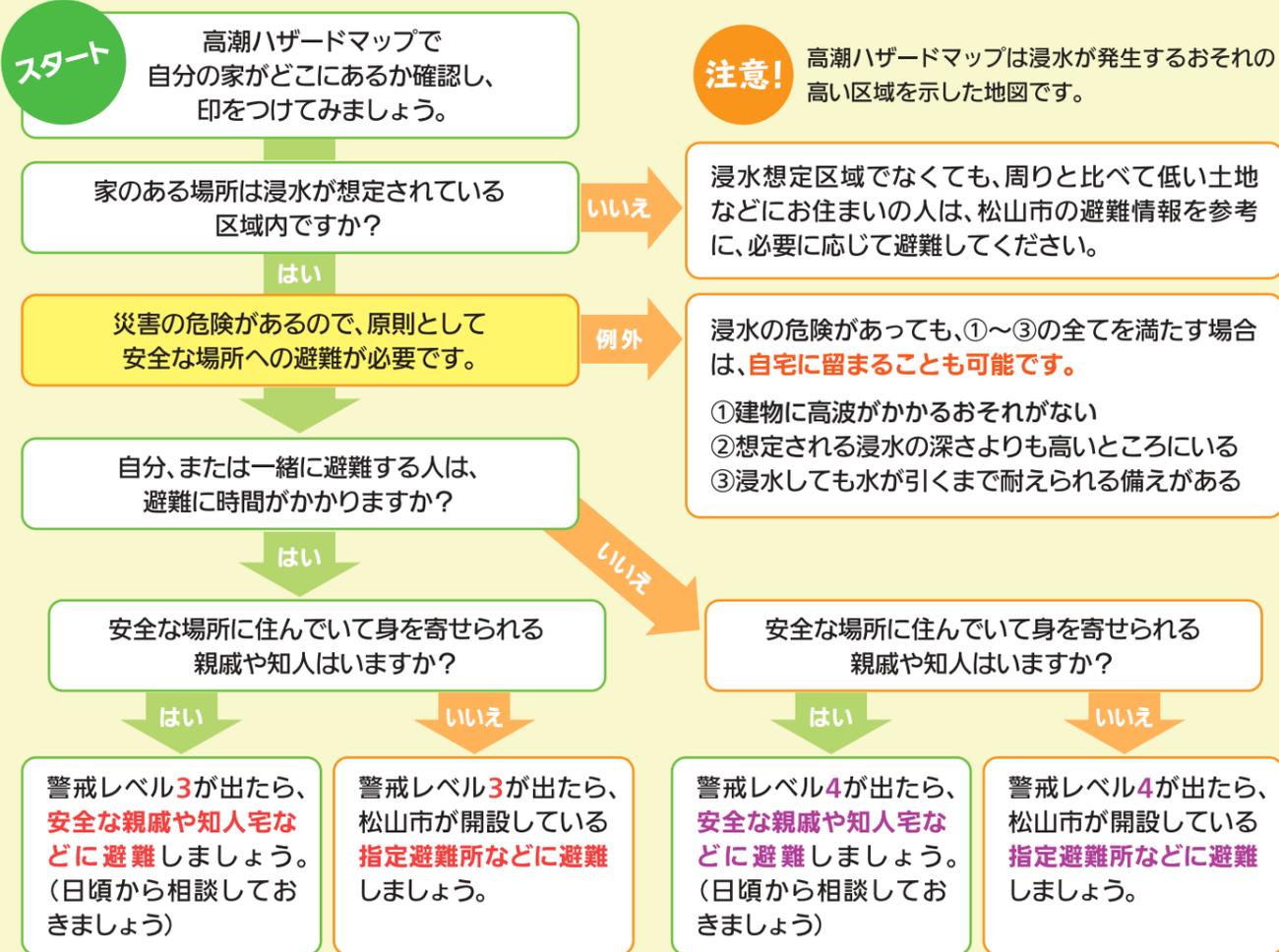


私たちがとるべき避難行動

いざという時のために、避難行動を確認しておきましょう。

避難行動判定フローでチェック



危険な場所にいる人は避難が原則

◎自宅が安全なら留まるという選択も

自宅が浸水の危険がない地域だったり、頑丈なマンションの上層階だったりする場合は、在宅避難も考えましょう。安全な場所にいる人まで避難する必要はありません。



◎親戚・知人宅などへの避難も考える

避難先は公民館や小中学校だけではありません。避難所での混雑を避けるためにも、安全な親戚や知人宅なども、避難先として考えましょう。



◎マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参

避難所のマスクやアルコール消毒液・体温計などの備えは限られています。個々の非常持出品に加えておきましょう。また、ウェットティッシュ、ゴミ袋なども持参しましょう。

情報収集はここから

情報収集が命を守ります。普段から気象情報や避難情報などを入手する方法を確認しておきましょう。

防災気象情報を知りたいとき

さまざまな情報を活用しよう

平常時

- 海でのレジャーや作業をしている時には、天気予報で波の高さやうねりの有無とともに、**波浪警報・注意報**の発表状況を確認して、無理のない行動をとりましょう。

台風等の接近・通過時

- 台風情報や**波浪・高潮・暴風の各警報・注意報**、潮位観測情報を確認して、命を守るために早めに対応しましょう。
- 高波が海岸にくり返し押し寄せ、**高潮のため潮位が高くなっている時**は、普段は来ないようなところまで波が押し寄せることがあります。大変危険ですので海岸には近づかないでください。
- 台風による**暴風で避難できなくなる**場合がありますので、早めの避難を心掛けましょう。



避難情報を知りたいとき

松山市では、様々な方法で避難情報などを発信しています。様々な情報の入手方法を知っていれば、いざというときにも役立ちます。



1 メール配信

- 緊急速報メール・エリアメール
気象庁が発表する緊急地震速報・津波情報や市が発表する避難情報などを対象エリアにいる携帯電話に一斉送信します。事前の登録は不要です。
- まつやま防災メール(事前登録が必要)
避難情報や気象警報など、災害情報を電子メールでお知らせします。
登録用メールアドレス: regist.matsuyama@mail.e-bousai.net
- 愛媛県防災メール(事前登録が必要)
登録用メールアドレス: bousai.ehime-pref@ehime-pref.ktaiwork.jp

2 テレビ・ラジオ

操作方法 (NHKの場合)

- 1 テレビのリモコンの「dボタン」を押す。
- 2 「防災・生活情報」を押す。
- 3 「避難情報」「開設避難所」を押す。

●避難情報や避難所開設情報は、テレビの**データ放送**でも確認できます。

●手回し式のラジオがあれば安心です。

●愛媛CATVでは、「お知らせチャンネル121」で、市からの情報を自動で繰り返し読み上げます。

3 防災行政無線

市内284箇所の屋外スピーカーから災害・避難情報をお知らせします。放送後48時間以内は、電話(テレホンサービス)で放送内容を確認できます。

テレホンサービス

☎089-986-7755 /松山・北条
☎089-997-1193 /中島

4 SNS・ホームページ

- 松山市ホームページ
- 松山市公式LINE
- 松山市防災情報Facebook
- 松山市防災情報X(旧Twitter)

Facebook・X(旧Twitter)では松山市からの情報をシェアしたり、リツイートしたりすることで情報を拡散できます。

5 スマホアプリ

- 松山市マイ・タイムライン防災アプリ

アプリをダウンロードしておくと避難情報や気象情報など、あらゆる災害に関する情報がプッシュ通知されます。また、マイ・タイムラインも簡単に作成できます。

ios Android